

## 令和3年 安曇野市版環境家計簿 集計結果

### 1. 目的

「安曇野市地球温暖化対策実行計画」の推進に関連し、エネルギー消費に係る二酸化炭素排出量の把握と、市民への普及啓発を目的として実施した。

### 2. 対象者

市内在住の世帯

### 3. 調査方法

郵送、メール、ながの電子申請サービスにより調査票の送付や回収を行った。

### 4. 調査項目

- (1) エネルギー消費量（電気・LPガス・灯油・ガソリン・軽油の使用量）
- (2) 省エネについて日頃取り組んでいること

### 5. 調査期間

令和3年1月1日～12月31日

### 6. 回答世帯数・世帯の概略

- (1) 世帯数：59世帯
- (2) 世帯の平均人数：3.1人（1人～7人）
- (3) 住居の種別：一戸建て 56世帯／アパート 3世帯
- (4) 自動車の平均保有台数：ガソリン車 2.3台／軽油車 0.8台

### 7. 調査結果

今回の集計結果について、エネルギー源ごとの1世帯あたりおよび1人あたり温室効果ガス排出量を前回集計結果と比較すると、表1のとおりであった。

表1 エネルギー源ごとの1世帯あたりの温室効果ガス量の比較

エネルギー源	温室効果ガス排出量(単位：kg-CO2)					
	1世帯あたり(R2)	1世帯あたり(R3)	増減(R2→R3)	1人あたり(R2)	1人あたり(R3)	増減(R2→R3)
電気	2,588.8	2667.0	3.02%	853.9	864.6	1.25%
LPガス	454.7	476.4	4.76%	150.0	154.4	2.96%
灯油	1,599.0	1569.5	-1.84%	527.4	508.8	-3.53%
ガソリン	1,867.8	1919.6	2.77%	616.1	622.3	1.01%
軽油	254.7	283.5	11.32%	84.0	91.9	9.40%
合計	<b>6,765.0</b>	<b>6916.0</b>	<b>2.23%</b>	<b>2,231.4</b>	<b>2,242.0</b>	<b>0.48%</b>

今回の集計で採用した温室効果ガス排出係数は、表2のとおりである。過年度分集計結果との比較のため、平成25年度より変更していない。

表2 温室効果ガス排出係数

エネルギー源	排出係数	エネルギー源	排出係数
電気	0.516 <sup>*</sup>	ガソリン	2.3
LPガス	6.2	軽油	2.6
灯油	2.5		

※環境省報道発表資料による (<https://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17532>)

なお、「安曇野市地球温暖化対策実行計画」では、電気、LPガス、灯油の合計を民生家庭部門として計算している。今回の同じ項目の合計は、4.71t-CO<sub>2</sub>であった。実行計画に掲載されている平成20年度（2008年度）の排出量推計結果（3.12t-CO<sub>2</sub>/世帯）と比較すると、1世帯あたりの排出量は約1.5倍に増加している。

表3 1世帯あたり排出量の前回推計結果との比較

増減率以外の単位：t-CO<sub>2</sub>

実行計画策定時推計 (H20年度)	前回 (R2年)	今回 (R3年)	増減率 (H20→R3)
3.12	4.64	4.71	51.0%

また、今回の調査で寄せられた、省エネに関する取り組みは以下のとおりであった。

- ・LEDに交換した。
- ・テレビ37型と20型があり主に37型を見ていたが、いつもいる場所に20型を移動して見ることにした。
- ・部屋からトイレまで5ヶ所の照明が必要だったが、電池付きの杖にしたところトイレ1ヶ所でよくなった。（単4形電池2ヶ使用）
- ・携帯の充電・洗濯・炊飯・食洗機等は夜間の電気代が安い時間におこなった。
- ・部屋を離れる時は冷房も消すようにした。
- ・冷暖房が快適な温度になったらこまめに消す。
- ・冬場に厚着をして、暖房の温度を下げた。
- ・暖房が必要のない部屋のドアは閉める。
- ・薪ストーブを使用している。
- ・暖房は、蓄熱式ストーブ（電気）とファンヒーター（灯油）の併用。室温が必要以上に上がらないように注意している。
- ・ガスストーブを新しくした結果、即暖まり1時間（16℃）になったら切るようにした。
- ・ストーブを焚いている際はヤカンを置いてお湯を沸かしたり、ガス代の節約に取り組んだ。
- ・油污れの食器は汚れをふき、ストーブで沸かしたお湯を使用している。
- ・ガスはなるべく使わずストーブで食物を温めた。
- ・部屋が暖まったらファンヒーターは消したりして調整している。コタツも温度調整している。
- ・コタツに豆炭アンカを入れて暖をとるように工夫した。
- ・こたつはストーブの上で沸いたやかんの湯を湯タンポに入れこたつの中に入れていた。
- ・ガスコンロを新しくした。
- ・冷蔵庫を買い替えた。
- ・19年使用した灯油ボイラーからエコキュートへ変更（故障の為）。ソーラーパネル設置から6年経過しているが、残り4年後、全量買取制度終了後を見越してエコキュートへ切替（日中湯沸かし）。
- ・熱伝導率の良い鍋を求めて調理。
- ・食品をレンジでチンする時、サランラップをやめシリコンにした。
- ・緑のカーテンダブル（ゴーヤ・朝顔、かぼちゃ・朝顔）を窓際に作っている。
- ・冬は窓に断熱剤。カーテンは4重にした。（天井ずり）
- ・温泉は外の公の施設利用。
- ・入浴の順番の間を置かずに、続けて短時間に入浴する様にしている。
- ・エコドライブ。不必要なアイドリングをしない。暖気運転を短くする。ふんわりアクセルを心がける。
- ・車で出るときはなるべく一度に用事を済ませる事を心がけた。買い物は近場でまとめ買い。
- ・目的地が歩いて行ける所等は自動車を使わない。
- ・自動車を軽自動車にした。
- ・自転車通勤をした。